

農園便り 3

月号 (97号)

文責 筒口 典康

(2021/03/01)

体を鍛えようと、上石神井体育館方面に散歩に出かけました。(1/18)

ところが、その帰り道で転倒。顔面を強打。メガネは飛ぶし、頬から出血する騒ぎで…、痛い目にあいました。右手中指、左手首の骨折。全治1か月の要治療と言うことになってしまいました。で、野菜づくりは中断。しばらく、お休み！

両手が使えないと、こんなに不自由なんだと思い知られました。市毛先生(整形外科医)から再度転ばないように言われておりますので、外出はできるだけ控えております。手をぶら下げた状態ではうっ血してきますので三角巾で吊っております。早く治して、畑に行きたい。そんな思いがしきり。

2月14日、だいぶ良くなりまして、「便り」3月号を打ち込んでみますと、大丈夫。指は使えるようであります。



2021/2/16 白梅が



2021/1/10 手前は栗の落ち葉、ブロッコリーなど

大根、キャベツ、ブロッコリーが収穫時。 そろそろ夏野菜の蒔き時です。用意しないと、苗を買うことになります。区民農園は、手狭なので購入苗でも良いのですが、キュウリ、ナス、トマト、ピーマンは播きましょう。

例年は、購入苗を植えた時に少しずらして種を蒔いております。収穫期間が少しズレまして、丁度良い具合です。… とすると、まだまだです。

京芋(筍イモ)、食用姫蓮根、クワイ、ショウガを今年も作りましょう。

京芋=筍芋はとても威勢がよく芋の部分が地上に立ち上がり、料理の扱いが良くホクホクしていて美味しい。『里芋なら、筍芋(タケノコイモ)ね』と女房が言う。種芋は、「タキイ種苗」と「メルシー花倶楽部」で仕入れます。

姫蓮根(食用) 小型の蓮根であるが畑に埋めたコンテナーに水をはって、用土は田土＝荒木田土、大粒の赤玉土。 肥料用の大煮干。 7月～8月に綺麗な花をつける。 根の茎の部分が小振りで調理しやすい。 好日性植物で太陽光大好き。 「オザキフラワー」で仕入れる。



2020/11/26 大根 セリ クワイ



21/2/20 越冬中のクワイ、里芋、ショウガ

クワイ 田土と畑土、コンテナーにに水をはり植える。 好日性。 生育ぶりが見事。 茹でてアクを抜く。 味醂、おほか、薄口醤油。有り合わせの香の物を添える。 美味しい。 手持ちの芋を植える。 生育が大勢なので面白い。

「メルシー花倶楽部」のカタログが送られてくるようになりました。 何処でどうなって、私の住所を見つけたのか不思議であります。 「生活習慣」とかで、脇机を買ったりしたので情報を得たのであろう。 買い手の関心を良く捕らえた冊子で見事。 価格が高めである。 野菜、果樹、のページをめくると注文したくなる。 トマト「ステーキハウス」を注文しましょう。



2021/2/21 「メルシー花倶楽部」カタログより



右、大玉トマト「ステーキハウス」

「ステーキハウス」は、巨大トマトであります。果穂に3果ほど着けると、1果で片手にズシリ。吸肥力大。茎葉に沢山毛がついている。

アンデス高地の太平洋から吹き上がる水分をこの表皮の毛で受け取って吸水する。アンデスに出かけて見た分けではないのですが、そうであろう。排水の良い緩やかな傾斜地。トマトは地を這い根をはる。支柱などはしない。このトマト「ステーキハウス」は、種子が発芽しないようだ。種子不発芽。

この植物体のおびただしい毛はまた、昆虫や病害菌の侵入を許さない効果もあるであろう。現地では日本で栽培するほどの難しさは無いであろうと思われる。苗づくりが出来ない。越冬用の鉢で、挿し木をする。今年はやってみよう。苗が高すぎるのでやってみる価値はある。8月の作業になる。「ステーキハウス」は、甘酸の程合いがうまい。大きい。お薦めの品種であります。何処の何方が作られた品種なのでありましようか、知りたい。

キンカン、柚子、温州ミカン、橙、夏蜜柑、スプリングアーリー…、所狭しと植えています。4~5年前から稔りだしまして、いただいております。幸い南の住宅が親戚なので、枝が侵入しても何とかなっております。



2021/1/20 夏蜜柑実る 黄色大玉はブントン 小さいのはスプリングアーリー 右下、夏柑

柚子は、四つ切にして砂糖で煮るだけでジャム化。種もいただきます。PHP文庫の『病気にならない「ゆず」健康法』に、歯周病に効くとありましたので、やってみました。半月ほど左側の奥歯3本ほどが、鈍痛が続いておりました。そこで、ゆずのジャムビンの中の種をしゃぶってみました。すると、あごの痛みが取れました。やるは試し、ヤッタネ。沢山取れる時には「柚子風呂」。ジャムは、ほろ苦い。程よい苦みなのであります。夏蜜柑の場合はとても苦い。柚子は、実生で12年、接ぎ木苗で7~8年。実生の方が美味しいと言われております。

スプリングアーリー ネーブル系の柑橘で、11月ころから甘くなる。皮がまだ青い(緑)のに甘い。年を越して2月に入ると橙色になりまして美味しい。

熟期が長い。実が自然落下し始める頃が一番おいしい。その頃を過ぎると水分が不足してきてスカスカになってきます。

縦割り、八つ切りで、皿に盛る。見た目がきれいだし、小袋を剥かないでそのまま食べる。果皮から良い香りが出て来ます。お薦めの柑橘。

実生から育てたブンタン 九州に出かけお土産に持ち帰ったブンタンの種子を鉢に播いて、7~8年経った。ラベルを付けておきませんでしたので品種名が解らなくなってしまいました。樹形や葉の形が他の柑橘と違うので大事に育てていました。更に、庭の片隅に植えまして5年。花が咲き出しました。なんと、ブンタンなのであります。始めの実は小ぶりでしたが、今年の実は大きく、まさにブンタン=ボンタン。

分厚い皮を剥きまして3cm角に切りましていただきます。淡泊な甘さで美味しい。種子の入りが少ない、ラッキーな品種のようです。

厚い皮を茹でて砂糖で煮詰める。砂糖をまぶしていただく。ブンタン菓子の出来上がりです。ほろ苦い甘菓子です。これからは、毎年食べられそうであります。思うに小庭には植木は止めて、果樹をつくりましょう。

果樹を植えましょう。 1本でも植える地面があれば・・・、あればの話ですが・・・大地に植える。難しい場合、大きめの鉢作りでも可能です。屋上やテラスで果樹を育てみましょう。鉢作りの場合には、苗の育成小鉢から始めます。段々植え替えまして、大鉢作りとしていきます。鉢作りの果物は甘い。

受け皿付の大鉢もできています。自分で給水装置を工夫してみることも、楽しい。楽しみは作らなければね。鉢植えで、年々楽しくなるテラスを作りましょう。光・水・土・養分・・・色々工夫があって面白い。日の光をどう確保するかが大切です。

熱帯小果樹をやるなら、ジャボチカバ、アセロラ、ミラクルフルーツがお薦めです。鉢作り。冬季の10℃。冬に「葉」を落とさない温度管理が必要です。

野菜たちはどうなっているのでしょうか。 心配です。全治1か月の怪我。「お家暮らし」が続きます。「コロナ」に罹らないということでは、グッドと言えそうだが・・・。負け惜しみか！ 筍イモ(里芋)、夏野菜の種等の注文をしないとね。それと、ご高齢の断捨離も色々ありますし。片づけもあるしなー。

「秋の翼」タキイ交配(種子生産地韓国)。大根の話ですが、正月用に少し遅蒔きしました。作りやすく、曲がり根がほとんど出ませんでした。小振りにできたので、料理しやすい。おろしてもいただいて、美味しい大根です。

ブロッコリー、紫キャベツも食べごろになっているはず。生活クラブのキャベツが美味しいので、そちらをいただいています。 T